

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

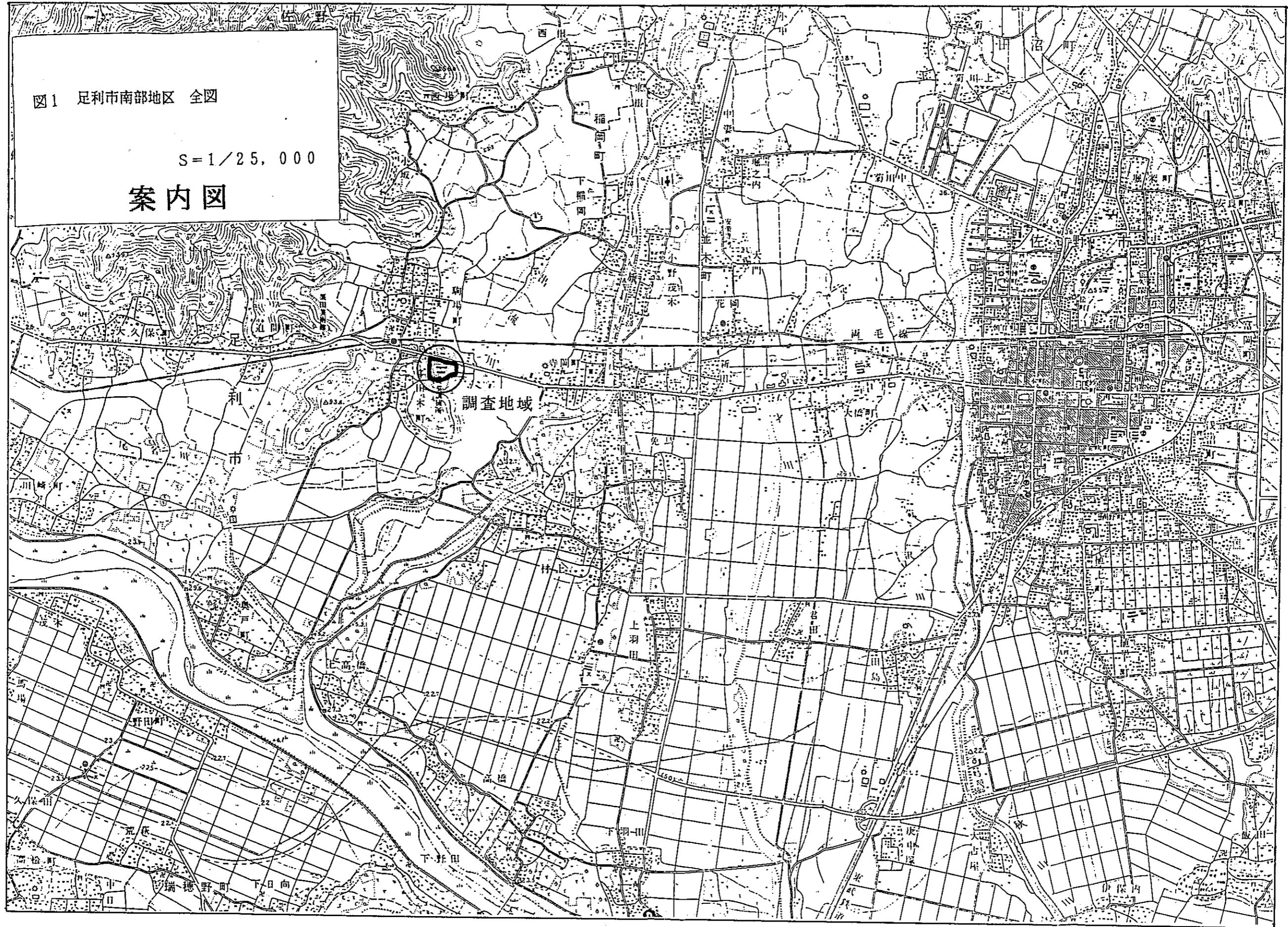
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

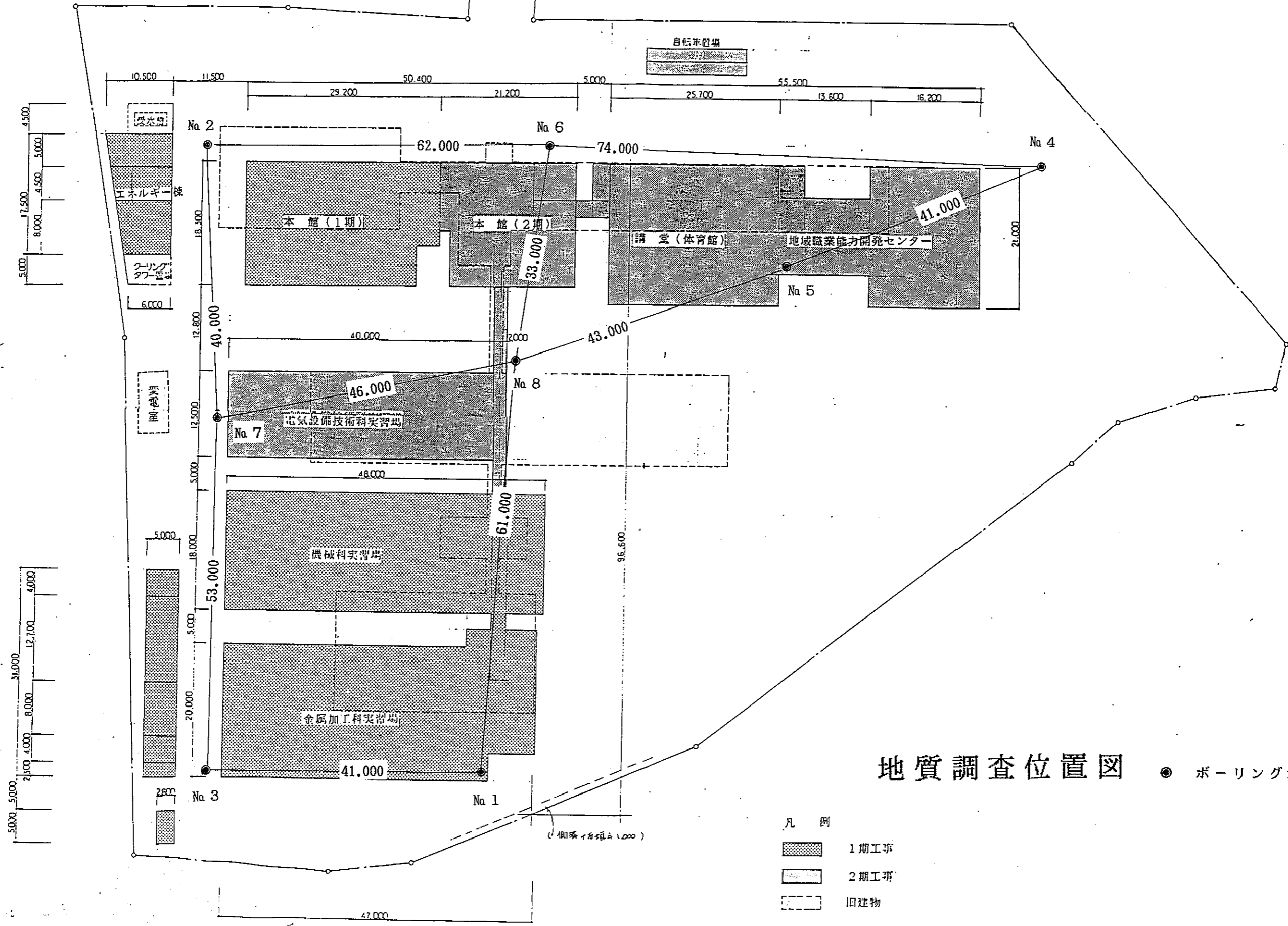
栃木県土木部建築課

図1 足利市南部地区 全図

S=1/25,000

案内図





地質調査位置図 ● ボーリング地点

- 凡 例
- 1期工事
 - 2期工事
 - 旧建物

柱状-BASE

第 1 図 土質柱状図

調査名 栃木県立県南高等産業技術学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ロータリー

調査位置 栃木県足利市多田76

地点番号 No. NO.1 標高 9.80m 調査年月日 1年 9月 7日 ~ 9月12日

孔内水位 GL=0.70m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数
1	9.30	0.50	0.50	△		盛土	茶灰色	主体砂礫φ30~50mm多く含む粘土分混入する粘性中位	1.15	2	1
2	8.15	1.65	1.15			粘土	暗茶褐色		1.50	35	20
3	7.00	2.80	1.15			粘土	暗緑灰色	灰青色不均一に混入、粘性強く含水中位	2.15	3	1
4	6.30	3.50	0.70	vvvv		腐植土	暗茶褐色	粘性あり、腐植物多く含む	2.47	32	15
5	4.95	4.85	1.35			粘土	灰色	腐植物混入、粘性中位、含水多い	3.15	2	1
6	4.25	5.55	0.70	○○○		中砂混じり礫	暗灰色	φ2~3mm程度の半角礫状の小礫	3.52	37	26
7	3.50	6.30	0.75			中砂	暗灰色	粒径不均一、含水多い、薄くシルト挟む所ある	4.00	0	0
8	2.45	7.35	1.05			シルト質細砂	暗灰色	少量の腐植物混入、含水非常に多い	4.45	45	45
9	2.05	7.75	0.40			シルト	暗灰色	9.00m付近から若干固結状呈す	5.15	27	9
10								含水中位、粘性少ないφ20~40mm程度の礫点在する	5.47	32	10
11								暗茶色、灰色と暗色調一定しない所あり	6.15	10	5
12	-2.05	11.85	4.10			シルト	暗緑灰色	9.00m付近から若干固結状呈す	6.47	32	10
13								含水中位、粘性少ないφ20~40mm程度の礫点在する	7.15	4	1
14	-3.60	13.40	1.55			シルト	暗灰色	含水、粘性中位、φmm程度の礫点在する	7.47	32	15
15	-5.30	15.10	1.70			粘土	暗灰色	粘性強い	8.15	9	2
16								小礫混入、粘性中位、凝灰質呈す	8.46	31	10
17	-7.10	16.90	1.80			粘土	茶褐色		8.15	9	2
18	-7.55	17.35	0.45			砂質粘土	灰青色	粘性中位、含水多い、混入する	8.46	31	10
19	-9.10	18.90	1.55			風化帯	茶灰色	粘土化状、風化甚だしく全体的に粘土化	9.15	22	6
20								角裂多くコア一殆ど砂状礫状となる	9.45	30	10
21								20.60~21.00m間著しく粘土化している	10.15	18	5
22									10.45	30	10
23	-13.45	23.25	4.35			基盤岩	暗黄灰~暗茶灰色		11.15	14	5
24									11.45	30	10
25									12.15	5	2

柱状 - B A S E

第 2 図 土質柱状図

栃木県立県南高等産業技術学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ロータリ-

式

調査位置 栃木県足利市多田76

地点番号 No. NO.2

標高 9.88 m

調査年月日 1年 9月13日~ 9月19日

孔内水位 GL-1.55 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数 cm
1	8.93	0.95	0.95	X		盛土	暗灰色	砂礫主体、砂分多く礫の根混入粘性中位程度	1.15	4	1
2	7.43	2.45	1.50			砂質シルト	暗灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	1.62	47	2
3						粘土	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	2.00	1	1
4	6.03	3.85	1.40			粘土	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	2.45	45	15
5	5.68	4.20	0.35			粘土質細砂	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	3.15	6	2
6						砂		粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	3.49	34	15
7						砂		粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	4.15	12	3
8	1.68	8.20	4.00			砂	暗褐色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	4.45	30	10
9						砂		粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	5.15	13	7
10						シルト	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	5.51	36	10
11	-0.92	10.80	2.60			シルト	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	6.15	18	7
12						シルト	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	6.46	31	10
13						シルト	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	7.15	17	3
14						シルト	灰青色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	7.45	30	10
15						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	8.15	6	3
16	-5.42	15.30	4.50			風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	8.45	30	15
17						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	9.00	4	0
18						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	9.45	45	25
19						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	10.15	11	3
20	-10.33	20.21	4.91			風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	10.45	30	10
21						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	11.15	50	28
22						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	11.28	13	10
23						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	12.15	41	12
24						風化帯	淡黄灰~灰色	粘性強く含水中位草の根、腐植物少量混入する。定せず暗灰色、褐色を呈する。	12.45	30	10

柱状 - B A S E

第 3 図 土質柱状図

栃木県立県南高等産業技術学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ローター式

備考

調査位置 栃木県足利市多田76

調査番号 No. NO.3 標高 10.04 m 調査年月日 1年 9月20日~ 9月26日

孔内水位 GL-0.95 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験 (N 値)		
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数 c.m.c.m.c.m
1	9.19	0.85	0.85			盛土	茶灰色	砂礫でφ20~50mm、砂分多い	1.15	3	1
2	8.24	1.80	0.95			粘土質シルト	暗灰色	含水多く粘性あり、小礫混入する	1.55	40	13
3	6.94	3.10	1.30			腐植物混じりシルト	黒灰色	草の根、腐植物非常に多く混入、含水非常に多くヒート状呈す	2.00	0	0
4	5.94	4.10	1.00			粘土	灰青色	下部灰色となり砂分混入する	2.70	70	70
5	5.44	4.60	0.50			砂質シルト	暗灰色	粘性強く含水小位	3.15	1	1
6	3.99	6.05	1.45			砂	暗灰色	3.40mから灰色となりシルト質呈す	3.70	55	55
7	3.04	7.00	0.65			礫混じりシルト	暗灰色	腐植物混入する	4.15	17	1
8	2.14	7.90	0.45			砂質シルト	暗灰色	含水非常に多くルース	4.50	35	15
9	1.49	8.55	0.65			シルト	灰青色	腐植物混入、φ2~5mm程度の礫混入	5.15	10	3
10	-0.14	9.90	1.35			砂	暗灰色	含水多量	5.45	30	10
11	-1.61	11.65	1.50			シルト	灰青色	粘性あり	6.15	12	4
12	-2.31	12.35	0.70			砂	暗灰色	砂を多く含む所あり	6.45	30	10
13	-3.06	13.10	0.75			砂	暗緑灰色	φ10~20mmφ50~70占在砂分多い含水多い	7.15	20	4
14	-3.46	13.50	0.40			砂	暗緑灰色	粘性多量	7.45	30	10
15	-3.76	13.80	0.30			砂	暗緑灰色	粘性多量	8.15	7	4
16						腐植物シルト	暗茶褐色	腐植物混入、φ2~5mm程度の礫混入	8.45	30	10
17						砂	暗茶褐色	含水多量	9.15	3	1
18	-8.06	18.10	4.30			腐植物シルト	暗茶褐色	粘性多量	9.50	35	10
19						砂	暗茶褐色	粘性多量	10.15	11	4
20						砂	暗茶褐色	粘性多量	10.45	30	10
21						砂	暗茶褐色	粘性多量	11.15	18	4
22	-11.81	21.85	3.75			腐植物シルト	暗茶褐色	粘性多量	11.45	30	10
23						砂	暗茶褐色	粘性多量	11.85	18	4
24						砂	暗茶褐色	粘性多量	12.15	50	6
25						砂	暗茶褐色	粘性多量	12.41	26	10
26	-16.11	26.15	4.30			腐植物シルト	暗茶褐色	粘性多量	13.15	7	2
27						砂	暗茶褐色	粘性多量	13.45	30	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	14.15	6	2
						砂	暗茶褐色	粘性多量	14.45	30	18
						砂	暗茶褐色	粘性多量	15.15	6	2
						砂	暗茶褐色	粘性多量	15.45	30	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	16.15	18	5
						砂	暗茶褐色	粘性多量	16.45	30	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	17.15	12	4
						砂	暗茶褐色	粘性多量	17.45	30	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	18.15	50	24
						砂	暗茶褐色	粘性多量	18.33	18	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	19.15	26	9
						砂	暗茶褐色	粘性多量	19.45	30	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	20.15	26	7
						砂	暗茶褐色	粘性多量	20.45	30	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	21.15	50	22
						砂	暗茶褐色	粘性多量	21.29	14	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	22.15	50	50
						砂	暗茶褐色	粘性多量	22.20	5	5
						砂	暗茶褐色	粘性多量	23.15	50	33
						砂	暗茶褐色	粘性多量	23.29	14	10
						砂	暗茶褐色	粘性多量	24.15	50	50
						砂	暗茶褐色	粘性多量	24.22	7	7
						砂	暗茶褐色	粘性多量	25.15	50	50
						砂	暗茶褐色	粘性多量	25.18	3	3
						砂	暗茶褐色	粘性多量	26.15	50	50
						砂	暗茶褐色	粘性多量	26.15	0	0

柱状 - B A S E

第 4 図 土質柱状図

調査名 栃木県立県南高等産業技術学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ロータリ-

調査位置 栃木県足利市多田76

地点番号 No. NO.4

標高 9.74m

調査年月日 1年 9月27日~10月 2日

孔内水位 GL-0.85 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数 c m c m
1								上部砂礫φ20~100m程度、砂分多い1.00m付近から礫φ10~30mm、砂分非常に多くなる	1.15	3	1
2	7.99	1.75	1.75			盛土	褐灰色	腐植物、植物の根等混入する	1.45	30	10
3								含水中位、粘性あり	2.00	1	0
4	6.14	3.60	1.85			シルト	暗灰色	腐植物混入、含水中位	2.60	60	25
5	5.29	4.45	0.85			粘土質シルト	灰色	3.95mから暗灰色となり含水多い	3.00	26	0
6	4.39	5.35	0.90			シルト	暗青灰~暗灰色	小礫点在含水中位	3.59	59	39
7								5.00mからφ5~15mm礫、腐植物混入する	4.00	0	0
8								礫φ5~15mm、φ30~40mm介在する、シルト混入含水多い	4.45	45	45
9	0.39	9.35	4.00			砂	灰色~暗緑灰色	8.00mから暗緑灰色で含水中位	5.15	9	1
10	-0.21	9.95	0.60			シルト	灰青色	暗緑灰色のシルト全体に混入	5.46	31	10
11								礫φ5~30mm主体	6.15	11	4
12	-2.26	12.26	6.26			砂	暗緑灰色	φ5~20mmの礫主体、シルト多く含む	6.47	32	10
13						礫混じり粘土	黄灰色	10.70m付近から暗灰色となりシルト、細砂混入する	7.15	10	1
14	-4.06	13.80	1.60			砂	黄灰~茶褐色	礫混入の割合不規則でシルト薄く採心所ある	7.46	31	10
15								含水中位、粘性あり	8.15	31	9
16								含水中位~少粘土混入する	8.45	30	10
17	-7.26	17.00	3.20			基岩	暗褐灰色	全体的に風化著しく粘土化呈す	9.15	35	18
18								亀裂多くコア-はスラーム状となる	9.45	30	10

柱状-BASE

第 5 図 土質柱状図

栃木県立県南高等産業技術学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ロータリ-

調査位置 栃木県足利市多田76

地点番号 No. NO.5 標高 9.71m 調査年月日 1年10月 3日~10月 9日

孔内水位 GL-0.85 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数
1									1.15	24	8
2	8.06	1.65	1.65			盛土	茶褐色	0.20mまでローム、以深砂礫でφ30~150mm内外のコンクリート片混入	1.45	30	10
3								含水多く腐植物、草の根混入	2.15	1	1
4								2.60m付近から暗灰色で粘性あり	2.65	50	50
5	4.96	4.75	3.10			シルト	黒灰~暗灰色	3.10m所々から暗緑灰色となり粘性中位、腐植物混入	3.00	0	0
6								3.45m所々から暗緑灰色となり粘性中位、腐植物混入	3.45	45	45
7								4.15mから灰青色で含水中位粘性強、若干腐植物混入	4.15	5	2
8								3.60mから灰青色で含水中位粘性強、若干腐植物混入	4.47	32	15
9	0.41	9.30	4.55			砂	暗灰色	3.60mから灰青色で含水中位粘性強、若干腐植物混入	5.15	29	10
10								5.45mから灰青色で含水中位粘性強、若干腐植物混入	5.45	30	10
11								礫φ5~20mm、含水多し崩壊あり	6.15	16	4
12								6.00~7.00m非常に含水多し	6.45	30	10
13	-2.69	12.40	3.10			シルト	暗灰色	6.85~7.00m間暗灰色シルト挟む	7.15	30	9
14	-3.09	12.80	0.40					7.45m間細砂挟む	7.45	30	10
15	-3.59	13.30	0.50					7.15mから黄褐~茶褐色となり礫φ5~15mm	8.15	23	6
16								全体に砂分多く含有所々砂層挟む、下部砂多くなる	8.45	30	10
17								含水中位	9.15	5	1
18								9.05~9.30m間暗灰色のシルト質細砂	9.46	31	14
19								暗緑色の粒子混入、含水中位	10.15	15	4
20								10.60~10.90m間砂分多し、粘性少し	10.45	30	10
21								11.75m所々から若干固結状呈す	11.15	19	5
22	-11.64	21.35	8.05			シルト	暗緑灰色	暗緑色の粒子混入、含水中位	11.45	30	10
23	-13.14	22.85	1.50			シルト質粘土	暗褐色	暗緑色の粒子混入、含水中位	12.15	13	5
24								10.60~10.90m間砂分多し、粘性少し	12.45	30	10
25	-15.24	24.95	2.10			粘土	暗褐色	11.75m所々から若干固結状呈す	13.15	7	2
26	-15.89	25.60	0.65					粒径不均一で含水多い	13.45	30	10
27								含水中位粘性少しで若干固結呈し15.00m程度	14.15	21	5
28	-18.29	28.00	2.40			基礎岩	暗褐色	付近からφ10mm程度の角礫点状呈す	14.45	30	10
29								16.75mから暗灰色となり含水中位	15.15	39	10
								19.00m以深粘性中位となる	15.45	30	10
								20.70m以深礫混入する	16.15	24	9
								21.35~21.80m間礫混入する	16.45	30	10
								暗灰色不規則に混入する	17.15	16	6
								φ5~10程度の礫混入、粘性あり	17.45	30	10
								粘性強く含水中位小礫全体に混入する	18.15	14	4
								風化著しく礫状化呈す	18.45	30	10
								26.60~26.90m間風化非常に著しく粘土化状呈す	19.15	9	3
								27.60mから硬質となる	19.45	30	10
									20.15	7	2
									20.48	33	10
									21.15	10	3
									21.45	30	13
									22.15	15	3
									22.45	30	11
									23.15	11	3
									23.45	30	10
									24.15	21	8
									24.45	30	10
									25.15	6	2
									25.45	30	12
									26.15	50	22
									26.39	24	10
									27.15	50	50
									27.21	6	6
									28.00	50	50
									28.00	0	0

調査名 栃木県立県南高等学校新築工事地質調査

ボーリング方法 ローター式

調査位置 栃木県足利市多田76

地点番号 No. NO.6 標高 9.85 m 調査年月日 1年10月10日~10月18日

孔内水位 GL-0.70 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験	
									深度 (m)	N値 (N値)
1	8.30	1.55	1.55			盛土	茶褐色、暗灰色	0.20mまでローマンの盛土以下砂礫でφ10~50mm主成分φ50~200mm混入する	1.15	9
2								1.00m付近からφ5~20mm程度の礫主体に砂分多い	1.50	35
3								全体的にルーズ、礫混入、含水多い	2.15	1
4	5.45	4.40	2.85			シルト	暗灰色	粘性中位、灰色となる	2.60	45
5	5.05	4.80	0.40			細砂	暗灰色	3.70m付近から砂質層	3.15	1
6								含水多い	3.45	30
7								含水多い	4.15	5
8	1.55	8.20	8.20			砂	灰青色	粘性中位、暗灰色	4.45	30
9	0.95	8.90	0.50			腐植質シルト	暗灰色	3.25m付近から砂質層	4.45	30
10	-0.25	10.10	1.20			砂	暗灰色	含水中位、暗灰色と少なり粘性あり	5.15	20
11								粘性中位、暗灰色	5.45	30
12	-2.90	12.75	2.65			シルト	灰青~青灰色	礫φ5~20mm主成分φ0~70mm介在する	6.15	21
13	-3.95	13.80	1.05			砂	暗灰色	7.55~7.80m細砂挟む、含水多い	6.45	30
14								若干固結状の所あり含水中位	7.15	23
15								含水中位	7.45	30
16	-6.15	16.00	2.20			シルト	暗青色	粘性中位、暗灰色	8.15	7
17	-6.90	16.75	0.75			腐植質シルト	暗茶褐色	粘性あり、腐植物混入	8.45	30
18	-7.65	17.50	0.75			砂質シルト	暗灰色	上部軽打混入、混入する	9.15	49
19	-8.85	18.70	1.20			シルト	暗灰色	含水中位	9.45	30
20	-10.25	20.10	1.40			砂混じりシルト	暗緑灰色	若干固結状の所あり含水中位	10.15	8
21	-10.70	20.55	0.45			腐植質シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	10.45	30
22	-11.85	21.70	1.15			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	10.45	30
23	-12.75	22.60	0.90			シルト	暗緑灰色	粘性あり、腐植物混入	10.45	30
24								粘性あり、腐植物混入	11.15	17
25	-15.40	25.25	2.65			腐植シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	11.45	30
26	-16.80	26.65	1.40			シルト	暗緑灰色	粘性あり、腐植物混入	12.15	9
27	-18.15	28.00	1.35			腐植質シルト	暗茶褐色	粘性あり、腐植物混入	12.45	30
28	-19.60	29.45	1.45			砂混じりシルト	暗緑灰色	粘性あり、腐植物混入	13.15	11
29	-20.15	30.00	0.55			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	13.40	25
30	-20.75	30.60	0.60			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	14.15	11
31	-21.20	31.05	0.45			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	14.45	30
32	-22.60	32.45	1.40			シルト	暗緑灰色	粘性あり、腐植物混入	15.15	20
33	-24.40	34.25	1.80			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	15.45	30
34	-24.85	34.70	0.45			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	16.15	5
35	-26.05	35.90	1.20			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	16.45	30
36	-26.90	36.75	0.85			シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	17.15	11
37						シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	17.45	30
38						シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	18.15	13
39						シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	18.45	30
40						シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	19.15	16
41						シルト	暗灰色	粘性あり、腐植物混入	19.45	30
42	-32.22	42.07	5.32			基盤岩	暗緑灰色	粘土化状を呈しコアは入り易くなる	20.15	42
43									20.45	30

柱状-BASE

第 7 図 土質柱状図

栃木県立県南高等産業技術学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ロータリ式

調査位置 栃木県足利市多田76

地点番号 No. NO.7

標高 9.89 m

調査年月日 1年10月26日~10月30日

孔内水位 GL-0.95 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数
1	8.69	1.20	1.20	X		盛土		0.20mまで粘土混じり砂礫主体でφ10~50mm崩壊激しい	1.15	6	3
2	7.44	2.45	1.25			シルト	暗灰色	粘土質呈す、臭気ありから暗茶灰色	1.45	30	10
3	6.94	2.95	0.50			粘土質シルト	灰青色	粘性強い、含水中位	2.00	2	0
4	6.09	3.80	0.85			腐植シルト	暗茶灰色	粘土質呈す、腐植物混入、粘性中位	2.54	54	20
5						砂	暗灰色	礫φ5~30mm程度で砂分多い	3.15	1	1
6	3.99	5.90	2.10			砂	暗灰色	含水非常に多い5.00~5.50m間腐植シルト互層状に挟む所あり	3.46	31	31
7	3.09	6.80	0.90			細砂	暗灰色	粒径均一、含水少い	4.15	24	6
8	2.29	7.60	0.80			砂	暗灰色	砂分多く含水多い7.40mからφ100~250mm程度の玉石点存在	4.45	30	10
9	1.54	8.35	0.45			シルト	暗青色	軽石混入	5.15	5	2
	1.14	8.75	0.40			砂混じりシルト	暗茶灰色	砂不規則に混入、腐植物少量混入	5.45	30	10
10	0.54	9.35	0.60			シルト	暗灰色	含水少い	6.15	16	4
						シルト質細砂	暗灰色	粘性中位	6.45	30	10
						シルト	暗青灰~暗緑灰色	粘性あり	7.15	47	5
								上部暗青灰色色調一定せず	7.45	30	10
12	-2.56	12.45	3.10			シルト	暗青灰~暗緑灰色	下部暗灰色	8.15	7	2
13								粘性あり	8.45	30	10
14								上部暗青灰色色調一定せず	9.15	46	28
15	-5.81	15.70	3.25			シルト	暗灰~暗緑灰色	15.35~15.70m緑灰色の砂礫挟む	9.45	30	10
16	-6.76	16.65	0.95			砂混じり腐植シルト	暗茶灰色	礫φ5~10m程度の礫混入	10.15	8	2
17	-7.66	17.55	0.90			砂	暗灰色	礫φ5~30mm程度	10.46	31	10
18								16.95~17.25m腐植シルト挟む	11.15	24	5
19								腐植介在、砂分不規則に混入	11.45	30	10
20								19.50m付近から礫混入なく腐植物多く含む粘性強い	12.15	19	5
21	-11.46	21.35	3.80			腐植シルト	暗茶灰色		12.45	30	10
22	-12.56	22.45	1.10			基盤岩	茶褐色	風化著しく粘土化呈す	13.15	11	4
23									13.47	32	10
									14.15	22	4
									14.45	30	11
									15.15	28	5
									15.45	30	10
									16.15	13	3
									16.45	30	10
									17.15	50	7
									17.43	28	10
									18.15	10	3
									18.45	30	10
									19.15	6	2
									19.49	34	11
									20.15	4	1
									20.56	41	15
									21.20	32	2
									21.50	30	10
									22.15	50	10
									22.45	30	10

(N 値)

10 20 30 40 50

柱状 - B A S E

第 8 図 土質柱状図

備考

調査名 栃木県立県南高等学校新築
工事地質調査

ボーリング方法 ロータリー式

調査位置 栃木県足利市多田7.6

地点番号 No. NO.8 標高 9.69 m 調査年月日 1年10月19日~10月25日

孔内水位 GL-0.20 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験	
									深度 (m)	N 値
1								0.00~0.20mローム主体以下砂礫でφ10~20mm程度多い	1.15	11
2	7.99	1.70	1.70			盛土	暗灰色	粘性・含水中位、真気あり	1.45	30
3								2.90m付近から腐植物混入含水非常に多く若干ヒート状	2.15	2
4	5.94	3.75	2.05			シルト	暗灰色	腐植物多量含む	2.50	35
5	5.44	4.25	0.50			腐植シルト	暗茶褐色	4.50m付近まで砂分多い	3.15	1
6								礫φ10~30mm主体φ50~70mm介在含水多く崩壊激しい	3.55	40
7									4.15	7
8	1.69	8.00	3.75			砂	暗灰色	礫φ5~20mmシルト均一に混入、含水多い	4.45	30
9	1.24	8.45	0.45			砂混じり中砂	暗灰青色		4.85	20
10	-0.01	9.70	1.25			腐植シルト	暗茶褐色	腐植物混入、粘性あり	5.15	30
11								含水中位	5.45	30
12	-3.01	12.70	3.00			シルト	灰青色	12.45mから暗灰色となり礫点在する	6.15	13
13	-3.71	13.40	0.70			細中砂	暗灰色		6.45	30
14	-4.41	14.10	0.70			シルト	暗緑灰色	シルト混入した粒径不均一、含水多い	7.15	48
15								若干腐植物混入	7.45	30
16	-5.96	15.65	1.55			腐植シルト	暗茶灰色	腐植物混入粘性あり	8.15	20
17	-6.96	16.65	1.00			シルト	暗灰色	14.70m付近から暗灰色混入	8.45	30
18								緑灰色均一に含む	9.15	16
19	-9.16	18.85	2.20			粘土質シルト	暗灰色	含水中位	9.45	30
20	-10.06	19.75	0.90			シルト	暗緑灰色	茶灰色均一に混入腐植物混入所々薄く暗茶灰色微細砂状	10.15	17
21								18.00~18.40m砂礫状	10.45	30
22	-12.21	21.90	2.15			腐植シルト	暗茶灰色	腐植物混入する	11.15	21
23								中砂・腐植物混入する	11.45	30
24	-13.96	23.65	1.75			シルト	暗灰色	砂礫所々混入	11.85	13
25								粘性強い、含水多い	12.15	13
26	-16.56	26.25	2.60			腐植シルト	暗茶灰色	22.80mから緑灰色混入下部腐植シルト混入する	12.45	30
27	-17.11	26.80	0.55			砂	暗灰色		13.15	6
28	-18.96	27.65	0.85			シルト	暗灰色	礫φ10~30mm主体腐植物混入する	13.45	30
29	-19.16	28.85	1.00			シルト混じり砂	暗灰色	軽石・腐植物混入砂礫薄く採む所ある粘性あり	13.85	2
30	-20.11	29.80	0.95			シルト	暗灰色	シルト全体に混入所々薄く採む	14.15	30
31	-20.76	30.45	0.65			砂	暗灰色	緑灰色混入する	14.45	30
32	-22.11	31.80	1.35			礫混じり粘土	茶褐色	礫φ10~30mm主体φ100~200mm玉石点在する	15.15	3
33								30.65~粘土多い粘性強く含水中位	15.45	30
34								全体に風化激しく粘土化呈す	16.15	7
35								32.60~33.95m間粘土化著しい	16.45	30
36								33.15~36.10m間粘土化著しい	16.85	10
37	-27.66	37.35	5.55			基盤岩	茶褐色~暗緑灰色	34.15~50.00m間粘土化著しい	17.15	47
38								なりコア少採取	17.45	30